

鉄道信号システムの切換

- 大規模オンラインシステム切換の課題と挑戦 -

電気学会 交通・電気鉄道技術委員長 古関隆章

鉄道は安全かつ安定して運行されることが必須です。一方鉄道システムは経年などによる取替や更新も必要となります。日本の鉄道では、できるだけサービスを低下させないでシステムの切換がなされています。これは世界でもあまり例がありません。またこの仕組みについては各社のノウハウとなっており、情報交換はあまりなされていない現状です。一方鉄道信号システムをはじめとして、鉄道の中で大規模なオンラインシステムの切換や更新は今後もなされてゆくと思われまます。

そこで国内におけるシステム切換に関して情報の交換・共有を目指して、また今後日本の切換に関する技術について世界への発信を目指して、シンポジウムを企画いたします。

多数の皆様の参加をお願いいたします。

記

日時 10月22日(月) 13時30分から17時頃まで

場所 電気学会 会議室 参加 無料

<http://iee.jp/wp-content/uploads/honbu/31-doc-honb/map.pdf>

シンポジウム スケジュール予定(タイトルと講演者に若干の変更がありえます)

13:30-13:45 開会挨拶と趣旨説明 渡邊朝紀(交通安全環境研究所)

13:45-14:15 信号システムの新旧切換の課題と解決策
松本雅行(松本信号システムコンサルタント)

14:15-14:45 大規模システム ATOS における効果的な切換への挑戦
土原茂之(JR 東日本), 長井聡(日立製作所), 古田哲也(日立製作所)

14:45-15:15 信号システムのバージョンアップを意図したオンラインローディング
システムの開発 佐藤 純(日本信号)

15:15- 15:30 休憩

15:30- 16:00 ATACS の概要と切換戦略 馬場裕一(JR 東日本), 青柳繁晴(JR 東日本)

16:00-16:30 D-ATC 導入における新旧 ATC の共存と切換手法について 川野卓 (JR 東日本)

16:30-17:00 意見交換

※お願い：資料を準備する都合がございますので、参加を希望されます方は恐れ入りますが
下記のフォームに入力をお願いいたします。

<https://goo.gl/forms/lJSxCW5rEONMyJkn1>

協賛 東京大学 「先進ヒューマンモビリティ安全設計学」 寄付講座

日本鉄道電気技術協会 信号技術委員会